

Diploma Policy (DP)

記入者氏名	
記入年月日	2014年04月15日
学部・研究科名	山口大学 教養教育
学科・専攻等名	
コース等名	
細分名	
教養教育の教育目的（具体的に記載・箇条書き）	
<p>学士課程教育の理念、目標</p> <p>山口大学の学士課程教育は、自らが”発見し・育み・形にする”ことを通して、真に人間的な平和・幸福・豊かさを探求し、実現するための礎を築くことを理念としています。</p> <p>この理念を実現するため、本学の学士課程教育では、①驚きを大切にし、自らが考え・判断・表現・行動・発言する能力を養い、②個性を大切にし、心身ともに豊かな人間性と美を発見するところを育み、③出会いと交流の中で歴史と伝統を重んじつつ、異文化を受け入れるところを養い、地域社会と国際社会への責任感や義務感を培い、及び④夢を描き続け、自らが障害を通じて知の探究者になる礎を築くことを目標にしています。</p>	
教養教育の Diploma Policy（具体的に記述・箇条書き）	
<p>共通教育(必修 30 単位)により本学が卒業時に保証する資質</p> <p>山口大学の卒業生として相応しい教養を身につけるため、本学の共通教育では、教養コア科目 8 単位、英語科目 6 単位、一般教養科目 16 単位の計 30 単位を、すべての学部(共用獣医学部を除く。)の学生が必修科目として履修します。本 DP (Diploma Policy) は、これらの必修科目を履修することで身につけることのできる「共通教育(必修 30 単位)により本学が卒業時に保証する資質」を示すものです。</p> <ol style="list-style-type: none">1. (汎用的能力): 自ら課題を発見し、解決を図るとともに、自ら目標を立て、行動することができる。2. (情報処理): 情報処理に関する基礎的な知識・技能を修得するとともに、情報および情報手段を主体的に選択し、正しく安全に活用することができる。3. (運動健康科学): 健康で文化的な生活を営むために必要な基礎的な知識と方法を修得し、自らの生活の質を高めることができる。4. (英語): 英語を用いて基礎的なコミュニケーションを図ることができる。5. (人文教養): 社会と文化およびそれらと人間との関わりに関する基礎的な知識を修得するとともに、多文化・異文化を理解し、人間としての生き方を考えることができる。6. (社会教養): 政治、経済や法律などについての基礎的な知識を修得し、良識ある市民として行動することができる。	

